

# 北海道議会議員選挙選挙公報 (旭川市選挙区)

北海道選挙管理委員会

## STOP!

## 全力疾走! 安心して暮らせる北海道を 道民とともに

消費税10% 原発 カジノ  
9条改憲

安倍政治にサヨナラ

**プロフィール**

- ・1956年 十勝管内豊城町生
- ・帯広三条高校・北大看護卒業
- ・旭川医科大学、豊岡小児クリニック、のびる保育園で看護師
- ・道議会議員4期
- ・趣味 読書・ホットヨガ
- ・特技 早わざ料理
- HP 真下紀子 | 選挙
- FB ブログ笑顔とささきワトラマン

**議会改革をすすめます**

政務活動費はネット公開へ  
海外視察廃止を  
議員報酬はまず2割カットを  
議会庁舎は全面禁煙に

**多くの論議・提案で実現**

質問回数4期連続トップin旭川  
☆遠隔地の妊産婦の宿泊費・交通費  
☆特急列車に車いすスペース設置  
☆入学準備金・クラブ活動費など就学援助の対象を拡大  
☆胆振東部地震被災者  
☆冷蔵庫・洗濯機・TVに助成

**真下紀子はめざします**

★安全・安心の北海道を  
道民の足 地方路線存続を  
カジノにNo! 食と自然で観光振興を  
泊原発は廃炉、自然再生エネ促進  
ムダを見直し、災害対策型公共事業に  
粘り強い道理ある領土返還交渉を

★いのちとくらしを守ります  
給付型奨学金制度の創設  
子どもの医療費軽減  
子どもの国保料均等割はゼロに  
国保料・介護保険料の引き下げ  
中小企業・農林漁業の担い手支援強化  
憲法守って自衛隊員を戦地に送らない!

市民と野党の共闘で道政チェンジ!



日本共産党公認  
ましたのりこ  
**真下紀子**

## 新・戦力!

### 選ばれる道北・旭川を目指します!!

●寺島のぶひプロフィール

- 昭和40年 旭川市生まれ ●昭和52年 大町小学校卒
- 昭和55年 北星中学校卒 ●昭和58年 旭川西高校卒
- 昭和62年 創価大学卒 ●昭和62年 東栄(株)入社
- 平成20年 東栄保険サービス(株)代表
- 平成22年 フェール旭川立ち上げ成功
- 平成26年 一〇八抹茶茶舗オープン ●宅地建物取引士

# 寺島のぶひさ



公明党公認  
てらしま  
**寺島のぶひさ**

- 1 経済に活力を!**
  - 本社機能を有する企業をはじめ、雇用拡大につながる企業・工場等の誘致を推進。
  - 観光インフラ(外国語表記や除雪等)やWi-Fi環境などの充実で魅力あるまちづくり。
- 2 少子高齢化に即応したまちづくり**
  - 地元企業への就職増加を図るため学生、保護者、教員への情報提供、インターンシップの充実。
  - 定年退職後も生きがいを持ち無理なく就労できる制度を設けるなど、安心なまちへ。
- 3 防災・減災対策を強化・旭川を防災拠点に**
  - 災害に強いまちづくり 電力供給システムの構築、再生可能エネルギーの導入推進。
  - 首都圏・他都市が災害にあった際、業務継続のためのデータ保管、バックアップ施設を旭川に誘致し、「日本の防災センター」としての役割を担っていく。
  - 除雪体制のさらなる充実で「冬でも安心」の旭川・道北へ。

ホームページ <http://www.komei.or.jp/km/terashima-nobuhisa-hokkaido/>

●道産食材輸出額を1500億円にします。(現在639億円)

●自動運転車試験場は旭川市に誘致します。

●旭川空港を新千歳空港の代替空港にします。

●地域の大切な交通体系を守ってまいります。

郷土を護る ~国土強靱化・防災減災・エネルギー・防衛~  
郷土を活かす ~地域づくり・交通・人材育成・中小企業~  
郷土を拓く ~新産業・海外交流・観光~  
郷土を担う ~子育て・教育~

郷土を磨く ~旭川市のために~  
郷土を守る ~医療・福祉~  
郷土を耕す ~農林水産業~

東くによし 北海道議会議員 4期16年の実績

- 12回議員会長として前問題の特別委員会を新設する
- 札幌大学の旭川市への誘致に成功
- 子供たちの未来、心身の健康のため68020種品目を制定する
- 道立高等専門学校旭川校への誘致実現
- 道東圏・東洋新報(上川10線道路)の事業認可を決定
- 北海道独自の道産品の高付率を30%以上とする
- 道庁等並立禁止に伴い、北海道独自の独自の条例を今年(3月)に制定
- 平成27年度北海道議会議員選挙において定当選会費として定額超過を執行
- 東広から道庁地区ワッパ川沿いの道産品の整備事業を実現
- 北海道期が各条例を制定する

今、北海道に必要なのは単なるスローガンでも評論でもなく法をつくり、目に見える形に、そして幸せ感と未来への希望が持てる、そんな責任のある政治を

## 東国幹は目指します。



あづま  
**東くによし**  
自民党公認

あなたらしく  
**As you,  
As me.**  
わたしらしく  
~変わらない思い~

**安住たかのぶ 略歴**

旭川生まれ、旭川育ち、49歳  
1970(昭和45)年4月1日生まれ  
新町小、神岡中、旭川東高、慶應大法科卒、北大公共政策大学院修士修了  
新日本電機、日本経済研究センター派遣、新日本電機製造所、平成10年帰郷  
同11年-旭川市議3期、同27年-道議1期「あせばる あさねばらぬ町も成るは人のあさねばりけり」  
<http://www.az3.net/>

## 若者と希望を取り戻す!

政治家の使命とは、未来に向かい決断を下し、責任を負うこと。次の、そのまた次の世代へと引き継ぐ未来のために…

安住の処方せん  
「全国的な人材獲得競争」の下「若者を留め、呼び込む!」

- ◇所得水準アップにつながる経済基盤の強化  
先ずは旭川で、札幌市民の平均所得水準を超える様子の実現を目指すと同時に、「そこまで挑戦させてくれるなら働きたい、住んでみたい!と、若者の心に火を点ける!
- ◇持続的な成長をもたらし教育の質的転換  
東京?海外?旭川で!国際化、AI社会到来をモノともしない、最先端のリカレント教育(広義の生涯学習)を推進し、創造力・課題解決力向上に向けた学びの質的転換を加速する!
- ◇グローバル化から地域を守る「経済の緑化」  
今や環境は、経済成長の制約要因ではなく、環境との調和こそが成長の源泉。輸入燃料への依存度低下は、地域に人と資金を呼び戻す、グローバル化の防波堤!

安住の問題意識  
「若者の流出」が続く先に待つ3つの「現実的危機」

- ◇消費が減り、経済規模がより縮小  
不足する労働力の、さらなる減少  
介護などの担い手も減り、老々介護に拍車
- ◇社会資本の過剰化、老朽化が加速  
残っている方々に、負担と不便がわ寄せ

目今の、一つ一つの課題と真摯に向き合うと同時に、このような、構造的かつ本質的、より困難な課題にこそ、力を尽くす!



あずみ  
**安住たかのぶ**  
無所属

